

2019年度 笹川スポーツ 研究助成 募集のご案内

SPORT FOR
everyone
one

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、あらためてスポーツの価値や社会的意義への関心が高まっています。笹川スポーツ財団(SSF)は、わが国のスポーツ振興ならびにスポーツ政策の形成に寄与する、優れた「人文・社会科学領域」の研究を支援します。

申請受付期間

2018年 **11月1日**～
11月30日



対象となる研究

下記の3テーマに該当する **人文・社会科学領域** の研究を対象とします。

1 スポーツによる 地域活性化

地域におけるスポーツ環境の整備や
多様な人々のスポーツ参加に
寄与する研究

例: 地域スポーツクラブ、コミュニティ形成、
スポーツイベント、スポーツツーリズム、施設整備・利用、
スポーツボランティア、障害者スポーツ、共生社会、
スポーツ人材、スポーツガバナンス、推進計画 など

2 子ども・青少年の スポーツの振興

未就学期から学齢期までの
スポーツ機会の充実、
スポーツ環境の改善に寄与する研究

例: 体力・運動能力、運動遊び、コーチング、
部活動、安心・安全、子どもの運動・
スポーツ習慣、教育 など

3 スポーツ・身体活動の 普及促進

健康的な生き方や生きがい、
ウェルネスにつながるスポーツや
身体活動の普及促進に寄与する研究

例: 運動・スポーツ習慣、身体活動普及戦略、公衆衛生、
疫学、疾病・介護予防エビデンス、職域・健康経営、
医療費・経済的評価、生きがい、ウェルネス、健康格差、
アクティブライフ、エイジング、国際比較 など

研究区分と助成額

※研究期間は2019年4月1日～2020年2月28日 ※2018年度実績: 採択研究47件、助成総額約3,000万円
※採用の通知は2019年3月中旬ごろの予定です。

奨励研究

上限 **50万円**

若手研究者の育成を目的とし、独創的な発想と萌芽性を秘めた将来性のある研究を対象とします。

- 応募資格
- 2019年4月1日時点で39歳以下である者。
 - 2019年4月1日より研究完了日まで、常勤・非常勤を問わず、日本の所属機関で研究活動に従事する者、または大学院修士・博士課程に在籍する者*。ただし、研究生は除く。
 - 本奨励研究の助成決定回数が3回以下の者（一般研究への応募は妨げない）。

一般研究

上限 **100万円**

学術的に優れ、かつスポーツの振興やスポーツ政策への波及効果が期待される研究を対象とします。

- 応募資格
- 2019年4月1日より研究完了日まで、常勤・非常勤を問わず、日本の所属機関で研究活動に従事する者、または大学院修士・博士課程に在籍する者*。ただし、研究生は除く。
 - 過去2年間のうちに専門分野の学会等で研究発表の実績がある者。

* 修士課程・博士課程への進学が正式に決定している学部生、大学院生、研究生、社会人も含む。

笹川スポーツ財団のウェブサイト (<http://www.ssf.or.jp>) より、
申請を受付けます。詳細は「募集要項」をご確認ください。

問合せ先

公益財団法人 笹川スポーツ財団 研究助成担当
〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル3階
TEL:03-6229-5300 FAX:03-6229-5340 E-mail:grant@ssf.or.jp

 **笹川スポーツ財団**
SASAKAWA SPORTS FOUNDATION
<http://www.ssf.or.jp>

Supported by
 **日本財団**
THE NIPPON FOUNDATION

SASAKAWA SPORTS FOUNDATION

笹川スポーツ財団

当財団は、『スポーツ・フォー・エブリワン』をスローガンに、
さまざまな活動を通じて、誰でも・どこでも・いつまでも
スポーツに親しめる社会の実現を目指します。

SPORT FOR
**every
one**

活動内容

研究調査

スポーツ政策研究所

笹川スポーツ財団は、スポーツ政策研究所を組織し、「地域活性化」「スポーツボランティア」「障害者のスポーツ」「子どものスポーツ」等の7つを重点テーマに掲げ、各種データの収集や研究活動に努めています。また、シンクタンクとして政策提言やスポーツ振興組織への企画提案を行います。



自治体との連携

毎年5月の最終水曜日に行われるスポーツの祭典・チャレンジデーを主催しています。また、チャレンジデー実施自治体を中心に、地方スポーツ推進計画策定につながる提案、情報提供などを行っています。



研究奨励・人材育成

スポーツ振興に寄与する研究活動を支援する笹川スポーツ研究助成や、スポーツを学ぶ学生に研究発表の場を提供するSport Policy for Japanの実施。さらに、スポーツ政策に関する書籍を備えたスポーツ専門図書館「学遊館」の運営を行っています。



周知・啓発活動

ウェブサイトやシンポジウムなどを通じて、最新のスポーツ情報を発信しています。調査報告書やスポーツの最新のデータを定期的に発表し、スポーツが社会に果たす役割の理解促進に努めます。

